



最後の参観日 保護者の皆さんからのご意見より

21日の参観日の保護者の皆様にお願ひした感想用紙には、以下のよ
うな欄を設けており、頂いたご意見のいくつかを紹介します。

この一年間でめざす竹山小保護者の姿で意識している点や他にも大切
と思う点などを教えてください

※この「保護者の役割」はR5年、6
年のPTA学年懇談会で保護者の皆
様から多くいただいた意見の4項目
をあげています。

保護者の役割（令和6年度7月の懇談会より）

- ◆保護者同士や先生方と仲よくつながる
- ◆子どもたちの個性を尊重し、多様な考え方を認め合える
- ◆子どもの声を聞く・聴く。子どもの変化に気づける
- ◆親がよいお手本になる

- ・最近、子どもが外で遊ぶことが増えてたくさん楽しい話を聞かせてくれます。子どもと話す時間が少しでも多く取れるようにしていきたいです。
- ・子どもを信じながらもよく観て変化に気づけるように努めることや周りの保護者の方とも仲よくつながっていきたいと思います。
- ・家庭と学校が連携しながら子どもたちが安心して過ごせる環境をつくっていくことが大事だと思っています。
- ・学校からのお話であった挨拶については、子どもたちが自分からできるように親が見本となることが大事だと思っています。
- ・保護者同士、先生ともつながれていると思います。
- ・大人も失敗することもあるし、学ぶこともたくさんあるから、その姿をみせることで、子どもたちに寄り添いながら一緒に成長していきたいです。
- ・学校で給食後の歯磨きができていないようなので、少しの時間でもいいので歯磨きタイムをつくってほしいです。
- ・目くばり、気くばり、心くばり。自分の子どもだけでなく他の子の変化に気づき、保護者同士のコミュニケーションもとれたらいいなと思います。
- ・朝の登校で挨拶をしても挨拶を返さない子どもが多いと感じました。もう一度「挨拶」の大切さを感じてほしいと思いました。
- ・親も先生もいつも見方だよということを日々伝えて過ごしていきたいです。
- ・子どもたちの個性を尊重し、多様な考え方を認め合える。そんな保護者としてみんなを見守っていききたいなと思います。

- ・他の家に当てはまるわけではありませんが、4つの項目をめざすためにも、手や口を出しすぎないようにしたいと思っています。
- ・学校からの話であったSNSから影響を受けることも多くあると思いますが、もっと身近な家庭の影響は非常に大きいと感じます。まずは、手本になる。そして子供の話に耳を傾け、大切な子どもの様子の変化に気づいてやらなければならないと思っています。
- ・懇談会で、皆さんの家での様子をお聞きしたことが刺激になっています。それぞれの家庭の工夫をお聞きし、うちに取り入れられるのは何だろうと考えるきっかけになりました。

頂いたたくさんのご意見を読んでいますと、「子どもたち」「一緒に」など、「自分の子だけでなく、周りの子どもたちも含めて育てていきたい」という思いを感じる事が多くありました。

『親がお手本になる』などは読みながら、自分自身が親としてできているか私は反省の言葉しか出てきませんが、子どもと一緒に成長できる人でありたいなど、保護者の皆さんの声を読みながら感じています。

先日、丹波市教育委員会主催の研修会で竹山小学校のとりくみを発表する機会を頂きました。学校運営協議会の方と一緒に、統合からこの2年間の取組を伝えてきました。講師の方からは、統合した際に保護者の方、地域の方が意見を出し合って作って頂いた、『教職員・保護者・地域』のめざす姿が対話をもとに作成されていることを高く評価頂きました。

その時のプレゼンを1枚紹介します。今後も対話を大切に、めざす子どもの育成に向けて共に取組を進めていきたいと思っています。

めざすは、学校・保護者・地域が『よりよいパートナー』となる学校

竹田小学校と前山小学校が統合し、令和6年4月に竹山小学校が開校しました。

私たちの学校教育目標は『ふるさと竹山で、子どもたちが人とかかわりながら、じりつ（自律・自立）する学校』です。子どもたちがより良く育つ土台として、教職員・保護者・地域が互いをパートナーと認識し、一体となって子どもたちの成長を支える学校づくりを目指しています。

